

高等学校 令和5年度（1学年用）教科

国語

科目 言語文化

教科：国語

科目：言語文化

単位数： 3 単位

対象学年組：第 1 学年 A 組～ F 組

教科担当者：（A B 組：森山・井桁・宮崎）

（C D 組：森山・井桁・加藤）

（E F 組：森山・宮崎・加藤）

使用教科書：（第一学習社「精選言語文化」（言文714））

教科 国語

の目標：

【知識及び技能】 実社会に関わりながらそれを向上させるために必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 論理的思考力および他者との関わりの中での表現力、想像力やコミュニケーション力を深める。

【学びに向かう力、人間性等】 言葉が持つ価値を深く認識し、自己を継続的に向上させながら言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

科目 言語文化

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域	評価規準	知	思	態	配当 時数	
			書 読						
前期	A 古文編 1 言語活動 古典から受け継がれる話の由来を調べる なよ竹のかぐや姫 絵師良秀 兄のそら寝 古文の学習 言語活動 「祭り」をテーマに随筆を書く 祭りの笛 人形浄瑠璃文楽—三業一体の技 【知識及び技能】 文法と語彙 【思考力、判断力、表現力等】 古典の表現を理解する 【学びに向かう力、人間性等】 積極性	課題に応じて調査する方法を学ぶ。古典特有の世界観に慣れるとともに、千年以上前に作られた物語が現代まで継承されていることを知る。古典の文章に慣れるとともに、古文における人物造形のおもしろさを読み取る。古典の文章に慣れるとともに、現代に通じる話のおもしろさや人間描写の巧みさを知る。わが国の言語文化についての理解を深めるために、古典の世界に親しむことの意義を知る。随筆を書く活動を通じて、表現力や想像力を高める。わが国の伝統芸術について書かれた文章を読んで、内容を効果的に伝えるための筆者の工夫を理解する。わが国の伝統芸術に関する文章を読んで、扱われている題材や内容、表現の技法などについて興味を広げる。		○	【知識・技能】 言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通じて、語感を磨き語彙を豊かにしている。 【思考・判断・表現】 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 進んで歴史的仮名遣いについて理解し、学習課題に沿って説話のおもしろさを読み取ろうとしている。	○	○	○	12
	B 現代文編 1 砂に埋もれたル・コルビュゼ 羅生門 【知識及び技能】 語彙と修辞 【思考力、判断力、表現力等】 効果的な表現を理解する 【学びに向かう力、人間性等】 興味関心	父との過去の会話を重層的に描いた構成を把握し、一冊の本にまつわる三人の人間の思いを読み取る。下人の行動や心理をもとに場面の展開を捉え、老婆の語る論理が下人の決断に与えた影響を読み取る。		○	【知識・技能】 言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通じて、語感を磨き語彙を豊かにしている。 【思考・判断・表現】 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 進んで歴史的仮名遣いについて理解し、学習課題に沿って説話のおもしろさを読み取ろうとしている。	○	○	○	8
	定期考査1					○	○		1
	C 古文編 2 枕草子 春は、あけぼの／はしたなきもの／九月ばかり／中納言参りたまひて 言語活動 読み比べる・大和物語 伊勢物語 芥川／東下り／筒井筒／あづさ弓 【知識及び技能】 文法と語彙 【思考力、判断力、表現力等】 古典の表現を理解する 【学びに向かう力、人間性等】 他者理解	自由に記述された随筆を読んで、当時の人々の生活感覚や興味の対象を知り、ものの見方・考え方を理解する。複数の文章を読み比べ、理解したことをまとめる。話の中で和歌が果たしている役割を押さえ、歌物語の特徴と読み解き方を理解する。		○	【知識・技能】 言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通じて、語感を磨き語彙を豊かにしている。 【思考・判断・表現】 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 進んで歴史的仮名遣いについて理解し、学習課題に沿って説話のおもしろさを読み取ろうとしている。	○	○	○	20
D 現代文編 2 I was born 自分の感受性くらい 一つのメルヘン 鶯のうへ 【知識及び技能】 修辞と語彙 【思考力、判断力、表現力等】 鑑賞する力 【学びに向かう力、人間性等】 継続性	散文詩に親しみ、「I was born」という言葉がどのようなイメージで捉えられているかを読み取る。現代詩の鑑賞のしかたを理解し、作品にこめられた作者の批判精神を読み取る。詩独特の表現技法や構成などを理解し、作品に託されたメッセージを読み取る。文語で書かれた詩のリズムや表記の特徴を理解し、作品にこめられた作者の心情を捉える。		○	【知識・技能】 言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通じて、語感を磨き語彙を豊かにしている。 【思考・判断・表現】 「書くこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 進んで歴史的仮名遣いについて理解し、学習課題に沿って説話のおもしろさを読み取ろうとしている。	○	○	○	8	
定期考査2					○	○		1	
E 古文編 3 土佐日記 門出／亡児／帰京 徒然草 ある人、弓射ることを習ふに／丹波に出雲といふ所あり／花は盛りに／九月二十日のころ 【知識及び技能】 文法と語彙 【思考力、判断力、表現力等】 古典の表現を理解する 【学びに向かう力、人間性等】 他者理解	わが国最初の日記文学を読んで、記録としての日記とは異なる表現方法と執筆意図を読み解く。「枕草子」とは異なる思索的な随筆を読んで、作者の批評的精神が提示する事柄を具体的に読み解く。		○	【知識・技能】 我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通じて、語感を磨き語彙を豊かにしている。文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解している。 【思考・判断・表現】 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 進んで自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、学習課題に沿って、登場人物の心情の変化を読み取り、主題について考えようとしている。	○	○	○	7	

